

十月十五日

宿題

2 書き下し文を参考にして、次の漢文に送りがなと返り点をつけなさい。

- (1) 鳥將死、其鳴也哀。  
鳥の將に死せんとするや、其の鳴くや哀し。
- (2) 趙且伐燕。  
趙且に燕を伐たんとす。
- (3) 今方来。  
今方に來たらんとす。
- (4) 吾当王閔中。  
吾當に閔中に王たるべし。
- (5) 応知故郷事。  
應に故郷の事を知るべし。

3 次の漢文を、再読文字に注意して書き下し文に改めなさい。

- (1) 孔子適<sup>ゆ</sup>周、將<sup>ニ</sup>問<sup>ハント</sup>禮於老子<sup>ニ</sup>。  
「
- (2) 不<sup>ズ</sup>築、必將<sup>ニ</sup>有<sup>ラント</sup>盜。  
「
- (3) 引<sup>キテ</sup>酒且<sup>ニ</sup>飲<sup>マント</sup>之。  
「

(6) 嗟乎、大丈夫當<sup>ニ</sup>如<sup>クナルカクノ</sup>此矣。  
「

(7) 服<sup>セバ</sup>此藥、必吐<sup>ズキ</sup>、某日當<sup>ニ</sup>愈<sup>イユ</sup>。  
「

(8) 非<sup>アラザル</sup>所<sup>ニ</sup>當<sup>ニ</sup>於<sup>オイテ</sup>道路<sup>ニ</sup>問<sup>フ</sup>也。  
「

(9) 知汝遠來、應<sup>ル</sup>有<sup>クタルニ</sup>意<sup>シ</sup>。  
「

1 書き下し文を参考にして、次の漢文に送りがなと返り点をつけなさい。

- (1) 須惜少年時。  
須らく少年の時を惜しむべし。
- (2) 過則宜改之。  
過ちては則ち宜しく之を改むべし。
- (3) 未聞好学者也。  
未だ学を好む者を聞かざるなり。
- (4) 兄弟猶此箭也。  
兄弟猶ほ此の箭のごときなり。
- (5) 盍行乎。  
盍ぞ行かざるか。

2 次の漢文を、再読文字に注意して書き下し文に改めなさい。

- (1) 過<sup>ギタルハ</sup>猶<sup>ホ</sup>不<sup>ズ</sup>及<sup>ガバ</sup>。  
「
- (2) 吾未<sup>ダ</sup>嘗<sup>カツテ</sup>得<sup>シ</sup>交<sup>ハリヲ</sup>夫子<sup>ニ</sup>也。  
「
- (3) 宜<sup>シク</sup>枉<sup>マゲテ</sup>駕<sup>ヲ</sup>顧<sup>カヘリミル</sup>之<sup>コレヲ</sup>。  
「